



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月30日

上場会社名 極東証券株式会社
 コード番号 8706 URL <http://www.kyokuto-sec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 菊池 一広
 (氏名) 茅沼 俊三

TEL 03-3666-5130

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,066	12.8	2,052	12.9	856	52.7	941	35.5	643	42.0
2020年3月期第1四半期	1,831	—	1,817	—	561	—	694	—	453	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,026百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 △62百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	20.18	—
2020年3月期第1四半期	14.22	—

(注) 2021年3月期第1四半期連結累計期間より表示方法の変更を行っており、2020年3月期第1四半期連結累計期間については、当該表示方法の変更を反映した組替え後の数値を記載しております。また、2020年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は、表示方法の変更が行われたため、記載しておりません。詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(追加情報)」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	69,495	43,297	62.3	1,356.97
2020年3月期	68,471	42,749	62.4	1,339.78

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 43,289百万円 2020年3月期 42,741百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—				

(注) 当社は業績予想を開示していないため、配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

当社は、連結業績予想の開示を行っておりません。詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(注)2020年6月30日現在、連結子会社は2社となっております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	32,779,000 株	2020年3月期	32,779,000 株
2021年3月期1Q	877,512 株	2020年3月期	877,512 株
2021年3月期1Q	31,901,488 株	2020年3月期1Q	31,901,504 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、連結業績予想の開示を行っておりません。詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
「参考資料」	10
1. 2021年3月期第1四半期連結決算資料	10
(1) 受入手数料	10
(2) トレーディング損益	10
(3) 連結損益計算書の四半期推移	11
2. 2021年3月期第1四半期決算資料	12
(1) 自己資本規制比率	12
(2) 役職員数	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（以下、「当期」という。）の国内外の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための都市封鎖などが世界各国で行われ経済活動が制限されたことから急速に悪化しました。その後は、経済活動の再開が徐々に始まったことから景気の底打ち感が広がりました。

株式市場では、日経平均株価は3月19日に底打ち後、戻り歩調が続きました。特に5月25日の全国緊急事態宣言解除後は景気回復期待が高まり、日経平均株価は6月9日には23,185円の高値をつけました。その後、新型コロナウイルス感染症再拡大に対する懸念から、6月15日には21,529円まで急落する場面もありましたが、当期末の日経平均株価は3月末から17.8%上昇の22,288円で終わりました。

外国為替市場では、ドル円は4月並びに6月に1ドル=109円台を付ける場面があったものの概ね106円から107円台の小幅なレンジで推移し、当期末は1ドル=107.74円で終わりました。これに対しユーロ円は5月に1ユーロ=114.71円、6月には1ユーロ=123.69円を付けるなどドル円に比べて値動きが目立ち、当期末は1ユーロ=121.08円で終わりました。

債券市場では、日本の10年国債利回りは安定的に推移し、当期末は0.03%となりました。

なお新興国市場では、国により差はあるものの株式、為替、債券とも戻り歩調となりました。

こうした環境の中、当社は、お客さまの多様なニーズにお応えするため、「特色ある旬の商品」の提供に努めました。また、株主資本の効率的運用の観点から、積極的な財務運営も行ってまいりました。その結果、当期の業績につきましては、営業収益20億66百万円（前年同期比112.8%）、純営業収益20億52百万円（同112.9%）、営業利益8億56百万円（同152.7%）、経常利益9億41百万円（同135.5%）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億43百万円（同142.0%）となりました。なお、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（追加情報）」に記載のとおり、当期より表示方法の変更を行っており、経営成績については当該表示方法の変更を反映した組替え後の前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の数値を用いて比較しております。

当期における収益等の内訳は次のとおりであります。

①受入手数料

「受入手数料」は、4億9百万円（前年同期比117.0%）となりました。内訳は以下のようになっております。

(委託手数料)

株券委託手数料は、2億66百万円（同140.7%）を計上し、これに受益証券（上場投信）委託手数料等を加えた「委託手数料」は、2億84百万円（同142.2%）となりました。

(引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料)

「引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料」は、0百万円（同8.6%）となりました。

(募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料)

「募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料」は、受益証券（投資信託）の取扱いの減少により、75百万円（同89.9%）となりました。

(その他の受入手数料)

主に投資信託の代行手数料からなる「その他の受入手数料」は、49百万円（同84.7%）となりました。

②トレーディング損益

株券等トレーディング損益は、30百万円の利益（前年同期比594.6%）、債券等トレーディング損益は、13億51百万円の利益（同140.3%）、為替のデリバティブ取引を中心としたその他のトレーディング損益は、28百万円の利益（同21.3%）となりました。以上の結果、「トレーディング損益」は、14億9百万円の利益（同128.0%）となりました。

③金融収支

金融収益2億42百万円（前年同期比64.6%）から金融費用14百万円（同99.9%）を差し引いた「金融収支」は、2億28百万円（同63.2%）となりました。

④販売費・一般管理費

「販売費・一般管理費」は、11億95百万円（前年同期比95.1%）となりました。

⑤営業外損益

営業外収益は、受取配当金等合計で1億11百万円（前年同期比81.2%）を計上いたしました。一方、営業外費用は、為替差損等合計で26百万円（同761.0%）を計上し、「営業外損益」は、84百万円の利益（同63.3%）となりました。

⑥特別損益

特別利益は、金融商品取引責任準備金戻入等合計で7百万円（前年同期は特別利益を計上しておりません）を計上いたしました。一方、特別損失は、固定資産除却損で11百万円（前年同期比32.1%）を計上し、「特別損益」は、3百万円の損失（前年同期は34百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、518億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億64百万円減少いたしました。これは主に、預託金が26億29百万円増加した一方で、現金・預金が25億15百万円、トレーディング商品が17億10百万円減少したことによるものであります。固定資産は、176億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億88百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が25億13百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、694億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億24百万円増加いたしました。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、247億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億78百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が20億円、その他の流動負債が15億66百万円減少した一方で、預り金が38億22百万円増加したことによるものであります。固定負債は、14億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円増加いたしました。これは主に、退職給付に係る負債が3百万円増加したことによるものであります。特別法上の準備金は、13百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円減少いたしました。これは、金融商品取引責任準備金が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、261億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億76百万円増加いたしました。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、432億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億48百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が3億82百万円、利益剰余金が1億65百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「業績予想を開示しない理由」

当社の連結営業収益は、証券市場に係る受入手数料及びトレーディング損益を柱としており、その大半が株式市場及び債券市場を源泉としております。株式・債券市場の好・不調による業績への影響を緩和するため、収益源の多様化を通じて収益の安定性確保に努めておりますが、それでもなお、業績が証券市場の動向に左右され、大きく変動する可能性があります。また、国内外の金融商品市場の急激な変動により、当社が保有している金融商品の評価損益が多額になる可能性もあります。

一般的に、証券市場や外国為替市場は、内外の政治・経済情勢、金利、企業収益等、様々な要因を反映して変動します。したがって、当社の連結業績を予想するためには、あらかじめこれら変動要因を予測しつつ将来の市場動向を的確に把握する必要がありますが、それを実現することは、不可能に近いのが実情でございます。こうした不確実な要因により予想と実績の間に大きな乖離が生ずる可能性の高い状況の中で、敢えて業績予想を開示することは、結果的に、市場に誤ったメッセージを発信することにつながりかねず、公正な株価形成を阻害する恐れがあります。

上述の理由から、当社は、連結業績予想の開示は行わず、その代替として業績数値の早期開示に努めることとし、連結業績の数値がほぼ確定すると考えられる期末又は四半期末から起算して10営業日目を目途に、当該数値を速報値として公表してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	18,794	16,278
預託金	11,695	14,324
トレーディング商品	19,233	17,522
商品有価証券等	19,230	17,513
デリバティブ取引	2	9
約定見返勘定	271	—
信用取引資産	2,350	2,697
信用取引貸付金	2,267	2,601
信用取引借証券担保金	83	95
その他の流動資産	827	985
貸倒引当金	△1	△1
流動資産計	53,171	51,807
固定資産		
有形固定資産	1,999	1,971
建物	491	470
土地	1,175	1,175
その他	332	325
無形固定資産	83	78
投資その他の資産	13,216	15,637
投資有価証券	12,020	14,533
その他	1,230	1,175
貸倒引当金	△34	△71
固定資産計	15,299	17,688
資産合計	68,471	69,495
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	6	13
デリバティブ取引	6	13
約定見返勘定	—	165
信用取引負債	548	510
信用取引借入金	374	278
信用取引貸証券受入金	174	232
預り金	11,903	15,725
短期借入金	9,350	7,350
未払法人税等	15	154
賞与引当金	175	125
その他の流動負債	2,223	656
流動負債計	24,222	24,701
固定負債		
長期借入金	1,000	1,000
退職給付に係る負債	49	53
その他の固定負債	429	430
固定負債計	1,478	1,483
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	19	13
特別法上の準備金計	19	13
負債合計	25,721	26,198

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251	5,251
資本剰余金	4,774	4,774
利益剰余金	34,810	34,976
自己株式	△863	△863
株主資本合計	43,973	44,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,232	△849
その他の包括利益累計額合計	△1,232	△849
非支配株主持分	8	8
純資産合計	42,749	43,297
負債・純資産合計	68,471	69,495

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業収益		
受入手数料	349	409
委託手数料	200	284
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘 等の手数料	8	0
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	83	75
その他の受入手数料	58	49
トレーディング損益	1,101	1,409
金融収益	375	242
その他の営業収入	4	4
営業収益計	1,831	2,066
金融費用	14	14
純営業収益	1,817	2,052
販売費・一般管理費		
取引関係費	124	117
人件費	785	695
不動産関係費	110	114
事務費	137	134
減価償却費	22	22
租税公課	45	47
貸倒引当金繰入額	—	36
その他	31	25
販売費・一般管理費計	1,256	1,195
営業利益	561	856
営業外収益		
受取配当金	84	97
為替差益	46	—
その他	6	13
営業外収益計	137	111
営業外費用		
投資事業組合運用損	2	5
為替差損	—	16
その他	0	5
営業外費用計	3	26
経常利益	694	941

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	—	5
その他	—	1
特別利益計	—	7
特別損失		
投資有価証券売却損	34	—
固定資産除却損	0	11
特別損失計	34	11
税金等調整前四半期純利益	660	937
法人税、住民税及び事業税	183	136
法人税等調整額	22	156
法人税等合計	206	293
四半期純利益	453	643
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	453	643

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	453	643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△515	382
その他の包括利益合計	△515	382
四半期包括利益	△62	1,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△61	1,026
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

前連結会計年度までは、外貨建投資有価証券の為替リスクを回避する目的で実行する為替予約に係る為替差損益については、「金融収益(金融費用)」に含めて表示しておりましたが、当第1四半期連結累計期間より「営業外収益(営業外費用)」の「為替差益(為替差損)」として表示をしております。

これは、当社グループが株主資本の効率的運用の観点から、積極的な財務運営を行っている中で、従来より、外貨建投資有価証券により発生する運用損益は営業外損益として計上しており、当該為替差損益を営業外損益に計上することによって、外貨建投資有価証券の運用成果をより明瞭に表示できるものと考え、連結損益計算書上の表示区分を変更したものであります。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「金融収益」に表示しておりました46百万円を「営業外収益」の「為替差益」として組み替えております。

「参考資料」

1. 2021年3月期第1四半期連結決算資料

(1) 受入手数料

① 科目別内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増 減		前連結会計年度
			金 額	増減率 (%)	
委託手数料	200	284	84	42.2	833
(株券)	(189)	(266)	(77)	(40.7)	(784)
(債券)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
(受益証券)	(11)	(18)	(7)	(66.7)	(49)
引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料	8	0	△7	△91.4	23
(株券)	(8)	(0)	(△7)	(△91.4)	(23)
(債券)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料	83	75	△8	△10.1	318
その他の受入手数料	58	49	△8	△15.3	226
合 計	349	409	59	17.0	1,401

② 商品別内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増 減		前連結会計年度
			金 額	増減率 (%)	
株券	198	268	70	35.3	812
債券	0	0	△0	△9.8	0
受益証券	147	133	△13	△9.4	569
その他	4	7	3	75.0	20
合 計	349	409	59	17.0	1,401

(2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増 減		前連結会計年度
			金 額	増減率 (%)	
株券等	5	30	25	494.6	△273
債券等	963	1,351	387	40.3	1,124
その他	132	28	△104	△78.7	△70
合 計	1,101	1,409	308	28.0	780

(3) 連結損益計算書の四半期推移

(単位: 百万円)

科 目	前第1四半期	前第2四半期	前第3四半期	前第4四半期	当第1四半期
	2019. 4. 1	2019. 7. 1	2019. 10. 1	2020. 1. 1	2020. 4. 1
	2019. 6. 30	2019. 9. 30	2019. 12. 31	2020. 3. 31	2020. 6. 30
I 営業収益	1,831	629	2,087	△878	2,066
1. 受入手数料	349	323	358	370	409
2. トレーディング損益	1,101	△122	1,344	△1,542	1,409
3. 金融収益	375	423	381	288	242
4. その他の営業収入	4	4	4	4	4
II 金融費用	14	18	15	16	14
純営業収益	1,817	610	2,072	△894	2,052
III 販売費・一般管理費	1,256	1,159	1,231	1,235	1,195
1. 取引関係費	124	140	119	129	117
2. 人件費	785	687	757	745	695
3. 不動産関係費	110	130	126	147	114
4. 事務費	137	133	133	133	134
5. 減価償却費	22	22	23	24	22
6. 租税公課	45	24	39	5	47
7. 貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	36
8. その他	31	20	30	49	25
営業利益又は営業損失 (△)	561	△549	841	△2,129	856
IV 営業外収益	137	203	58	143	111
V 営業外費用	3	8	0	0	26
経常利益又は経常損失 (△)	694	△354	899	△1,986	941
VI 特別利益	—	—	2	2	7
VII 特別損失	34	—	15	24	11
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	660	△354	886	△2,008	937
法人税、住民税及び事業税	183	△74	218	△278	136
法人税等還付税額	—	—	—	△15	—
法人税等調整額	22	△26	32	△318	156
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	453	△253	635	△1,396	643
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0	0	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	453	△253	635	△1,396	643

2. 2021年3月期第1四半期決算資料

(1) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

		前第1四半期末	当第1四半期末	前事業年度末
基本的項目 (A)		41,617	39,665	38,653
補充的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	—	—	—
	金融商品取引責任準備金	19	13	19
	貸倒引当金	1	1	1
	計 (B)	21	15	20
控除資産 (C)		5,087	8,375	7,453
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C) (D)		36,551	31,305	31,221
リスク相当額	市場リスク相当額	4,364	3,255	3,392
	取引先リスク相当額	233	255	192
	基礎的リスク相当額	1,230	1,231	1,202
	計 (E)	5,828	4,741	4,787
自己資本規制比率 (D) / (E) × 100 (%)		627.1%	660.1%	652.1%

(2) 役職員数

(単位：人)

	前第1四半期末	当第1四半期末	前事業年度末
役員	10	10	10
従業員	239	246	230